

# 働きやすい職場とは

松山で松山大・県セミナー

## 仕事と家庭両立考える

部下の仕事と家庭の両立に配慮する県版イクボス「ひめボス」が目指す働き方を知ってもらおうと、松



自らの経験を振り返り働き方改革の重要性を話したエス・ピー・シーの横山ぬい常務＝12日午後、松山市文京町

山大と県は12日、「ひめボス推進・働き方改革セミナー」を松山市文京町の同大で開いた。市民や学生ら延べ217人が働きやすい職場づくりについて考えた。

経営学部の麓仁美准教授と同大出身で松山市の出版社エス・ピー・シーの横山ぬい常務が講義。麓准教授は、仕事と家庭を両立する際に生じる葛藤「ワーク・ファミリー・コンフリクト

(WFC)」について説明し、企業の施策だけでなく上司の配慮がWFC低減につながるのと述べ、学生には両立の難しさを知っておいてほしいと呼び掛けた。

横山常務は、働き方改革は、働く人の意識改革が最重要で、個人の生き方改革にもつながると力説。自分の経験を踏まえ、働くことが自分の幸せにどう結びつ

くか考えるのも重要と話した。

セミナーは働き方改革のきっかけにってもらおうと学生や市民を対象に年度内に2回開く予定。

(宇都宮理恵)